

1 平成27年度 墨田区学習状況調査速報値

平成27年7月15日  
墨田区立中川小学校

教科	観 点	墨田区学習状況調査結果										全国学力・学習状況調査	
		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		6年A	6年B
		目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	本校平均 正答率	全国平均 正答率
国語	国語への関心・意欲・態度	75.0	76.8 80.9	77.5	73.9 79.1	61.9	42.2 60.5	63.8	61.9 66.9	66.9	57.7 67.9	51.8 55.4	
	話す力・聞く力	83.3	79.4 86.5	85.0	95.3 90.7	75.0	64.5 75.2	68.3	73.4 72.3	68.3	69.1 70.1	46.3 53.0	
	書く力	75.6	71.0 77.0	75.0	73.8 73.0	56.5	27.6 53.5	57.5	49.5 60.5	73.0	70.6 73.6	90.2 86.0	56.1 61.1
	読む力	76.7	82.4 77.4	61.9	49.8 59.6	58.1	54.2 55.7	64.4	65.3 66.5	62.2	62.5 66.0	51.2 55.2	62.6 68.1
	言語についての知識・理解・技能	81.4	93.6 89.1	77.7	83.0 81.8	71.4	71.7 69.7	71.4	75.3 75.3	67.8	70.8 70.0	79.1 77.2	
社会	社会的事象への関心・意欲・態度					66.3	67.6 68.9	62.5	62.5 63.1	60.0	56.3 60.6		
	社会的な思考・判断・表現					63.5	60.8 65.9	55.2	52.2 55.3	57.2	53.4 58.0		
	観察・資料活用 の技能					64.8	61.2 66.6	58.7	54.8 58.1	57.5	55.7 57.4		
	社会的事象について の知識・理解					71.5	71.3 71.6	66.3	63.5 67.1	60.6	57.4 60.7		
算数	算数への関心・意欲・態度	71.5	82.9 74.1	58.5	56.3 58.9	66.1	59.3 64.0	61.4	46.0 62.6	60.8	60.2 60.2		
	数学的な考え方	73.8	80.9 76.8	64.4	69.5 66.9	57.6	53.7 57.0	62.0	54.8 64.1	63.1	62.4 64.4	25.7 35.3	
	数量や図形について の技能	84.7	93.7 89.2	79.2	82.9 81.7	75.0	71.7 76.4	71.0	62.8 72.6	72.3	74.0 74.3	67.2 77.2	50 58.7
	数量や図形について の知識・理解	84.3	89.4 86.1	68.2	68.9 70.6	75.8	75.3 77.4	65.3	57.9 66.4	72.0	73.5 74.9	67.8 73.6	63.4 74.9
理科	自然事象への関心・意欲・態度					60.0	66.0 63.2	63.2	57.8 68.6	65.0	62.4 68.3		
	科学的な思考・表現					68.2	68.8 69.4	63.2	57.7 65.3	66.8	64.2 69.6	53.2 60.5	
	観察・実験の 技能					48.6	39.2 49.1	76.4	70.1 76.0	69.4	63.1 70.3	47.8 55.5	
	自然事象について の知識・理解					70.0	68.5 70.8	70.3	63.7 73.1	68.8	67.7 71.2	64 68.6	

- 1) 目標値：学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した児童の割合を示したもの。観点ごとの目標値は、設問ごとに設定された目標値をもとに算出されている。
- 2) 平均正答率：正答率の平均値のこと。観点における学年のデータとして用いる際は、その観点の全設問における学年集団の正答率の平均値。なお、正答率を算出するうえで、記述・論述式問題の準正答（部分点）については、正答数を0.5として換算している。

2 区調査結果の分析

『国語』 言語についての知識・理解・技能に関しては全ての学年が目標値・全国平均を超えていることから朝学習や放課後学習での取り組みが成果として表れてきたと考えられる。書く力に関しては、作文指導や感想・意見を記述する活動を通して文章表現力の充実を図る。
『社会』 社会的な思考・判断・表現に関しては、3つの学年で目標値を下回った。資料を基に考える活動を充実させ、的確な判断力を身に付けさせる。また、観察・資料活用に関しては、グラフや地図の読み取る活動を多く取り入れ、子どもたちが自ら気づく学習を展開していく。
『算数』 数学的な考え方に関しては2つの学年が全国平均を上回ることができた。問題解決型の授業を展開し既習事項から自力で解決の方法を考える活動のさらなる充実を図る。数量や図形についての技能、数量や図形についての知識・理解については朝学習や放課後学習において基礎基本の徹底を図っていく。
『理科』 どの学年も観察・実験の技能が目標値や全国平均を下回り課題が残る。観察・実験を通した体験をもとに知識の習得を目指していく。また、科学的な思考・表現に関しては自分の予想に基づき観察・実験を行い、結果に対する自分の考えを説明できるような授業展開を工夫して行う。

※今後、調査結果の詳細な分析を行い、「学力向上を図るための全体計画」（学校としての授業改善プラン）を10月20日（予定）までに公表いたします。